



わくわく通信 第6号

2016年10月 発行

住み続けられるまちをめざして

NPO法人 洛西福祉ネットワーク理事長 齋藤 信男

オールドタウンからの再生を

高齢化が進む洛西ニュータウンにあつて私たちは「住み続けられるまちづくり」に取り組みます。しかし住民の手づくりだけでは限界があり、住民と行政が都市計画的手法に基づいて洛西ニュータウンがめざすべきまちの姿を描き、まちづくりを進める必要があります。

今春、京都市は「洛西ニュータウンアクションプログラム検討会」を設置し、まちづくりの検討を始めていますが、今一度、洛西ニュータウン開発の理念に立ち返り、その考え方と手法をさらに発展させる方向でまちづくりを進めることが必要ではないでしょうか。

洛西ニュータウン

計画の基本方針

・ 区域内外の土地利用や周辺を考慮した広域的整備計画と有機的連携を図るため規定の都市計画道路を有効に利用し、あわせて小畑川とその支川を完全に改修する。

自然の景観を有効に利用し公園緑地を出来るだけ多くとり、また点在する古墳などの文化財も取り入れた歴史的風土と緑豊かな住環境を作りあげる。

・ 誘引力のある商業施設、公益的施設を集約したワンセンターステムとし、桂川右岸地域の発展の核とする。

・ 人間尊重のまちづくりを基本とし、完全歩車分離を目指した道路計画とし、自転車の活用を図り、交通弱者へのキメ細かな配慮をする。

・ 高速鉄道導入までの間は、バスによる輸送力を整備し、入居者の足を確保する。

道路計画

・ 完全歩車分離
・ 幹線道路、区画道路、自転車歩行者専用道路を緑道としてネットワーク化

* 今、京都市が進めている「歩くまち・京都」の先取りです。

公園・緑地計画

・ 洛西中央緑地保存地区を含め、全体の約20%が緑地
・ 古墳の保存



・ 多種多様な公園を配置
* 緑豊かなまちの原点がここにあります。

景観保全

・ 勾配屋根を基本とする
・ 幹線道路の無電柱化
・ まちのにぎわいと景観の統一化
* 一部地域を除いて保全されています。

福祉計画

・ 歩行者優先
・ バリアフリーや点字歩道等、老人、乳幼児、身体障害者などにきめ細かい配慮をする。
* 洛西ニュータウンの誇る取り組みです。

設計

(計画者 上田篤氏講演より)

- (1) 迷路のまち (防犯上、泥棒が逃げにくい)
- (2) 緑の中のニュータウン (開発から40年、緑豊かな静かなまち)
- (3) 小畑川に渡り鳥 (かわせみ、渡り鳥多数)
- (4) 道路は地形に沿って (無理をしない道路)

もくじ

住み続けられるまちをめざして……	1
第13回わくわくセミナー報告	
エッセイ・地域の人々に支えられて…	3
居場所訪問記・ま～ぶりんぐ……	4
介護予防・日常生活支援総合事業……	5

わくわくマルシェ・居場所交流会案内	
短歌・俳句教室の作品……	6
洛西の居場所カフェ	
おかいもの便……	7
わくわくサロン案内……	8



にしきょう・たけによん



- (5)メインセンターの役割
日用品以外の買物
- (6)サブセンターの役割
徒歩で日用品の買物ができ、住民のコミュニティが図れる場所
- (7)幹線道路を緑のトンネルに
(新林のけやき通りなど)
- (8)住区の真ん中に小学校を配置
- (9)小学校を結ぶ緑道
(小学校、公園、サブセンター
につなぐ安全な道)
- (10)公共交通を考えよう
(市内中心部につなぐ交通)

このように洛西ニュータウンは「人間らしく暮らせる環境」と「自然との共生」を考えて開発されました。いま洛西ニュータウンは急激に高齢化が進んでいますが、緑豊かな環境など子育ての場としての魅力も持っています。洛西ニュータウンは地区・街区毎にバラエティ豊かにつくられ、居住者の特性も異なり、まちづくりの課題もさまざまです。

「まちの質を高め、暮らしを豊かにしていくのではないかと」
「私たちが誇れる故郷」
「子どもたちが安心して健康に住み続けられる洛西ニュータウンにしていきたいと考えます。」

下図は2006年に策定された「洛西ニュータウンまちづくりビジョン」と現在検討されている「アクションプログラム」の基本的な考え方を比較したものです。

「ビジョンは「住むためのまち」を目指すとしていましたが、アクションプログラムは、それにプラス「観光・就業・起業支援・情報発信」としています。

「ビジョンに掲げられた方策には実現していないものも多くあるなかで、まちづくりの目標を新たに広げるようなことで良いのでしょうか!？」

「本当の「まちの活性化」とはどのようなことなのかを考え取り組んでいきたいと思います。」

アクションプログラムについての基本的考え方

※洛西ニュータウンアクションプログラム検討委員会資料より作成

- ① 究極の目標:「若者・子育て世代の流入による地域の活性化」による「暮らしやすいまちづくり」と「洛西の魅力向上・情報発信」
- ② 「居住するためのNT」+「プラス観光・就業・起業支援・情報発信もするNT」

洛西ニュータウンまちづくりビジョン(2006年)

《洛西ニュータウンの目指すまちのすがた》

緑とゆとりを守り、
各世代が支えあい心豊かに共生できるまち

《考えられる方策》

- 1 風景・まちなみ
～美しい風景や自然の豊かさを体感できるまち～
- 2 住まい
～豊かで自立した生活をすごせる住まい～
- 3 まちの施設
～みんなで守り育てるまち～
- 4 生活の利便
～便利で活気あふれるまち～
- 5 生活の支援
～みんなで支え合いこころ豊かに安心してすごせるまち～
- 6 交流
～元気に交流し魅力を発信するまち～

洛西ニュータウンアクションプログラム(検討中)

《まちづくりのキャッチフレーズ(例)》

見(観光)て、遊んで、働ける、自然も豊かな洛西ニュータウン!
～「観光」「就業・起業支援」「情報発信」するニューエスタウン～

《洛西ニュータウンアクションプログラムを検討する視点》

- 1 新たな京都の西の玄関口としての観光面での魅力充実や交流人口の呼び込み～タウンセンターの魅力アップなど～
- 2 若年層の定住とまちの魅力向上に資する働く機会や場・魅力的な子育て環境の創出
～まちの魅力・資源・サブセンター等の活用～
- 3 生活・福祉など居住魅力を高めるサービスの向上
～サブセンターの有効活用も視野に～
- 4 住宅における世代交代を促進
- 5 ニュータウンと周辺地域を対象とした更なる魅力向上策とポータルサイトを通じた情報発信
- 6 推進体制(エリアマネジメント組織)の整備



《報告》

第13回わくわくサロンセミナー

高齢期の生活を考えるセミナーを開催しました。

2016年6月29日 13時30分～15時30分 竹の里会館 第二会議室

自転車事故その他日常生活にて

生じる賠償責任に備える

講師 F P コンサルタント(株)

高塚亮一氏

自転車事故であっても高額な賠償の判例が出されています。自転車を運転する家族がいる場合、必ず自転車事故に備えて個人賠償保険に加入して事故に対する備えが必要です。



オカリナ演奏とみんなで歌おう

老人破産にならないために！

講師 F P コンサルタント(株)

A F P ・リタイアメント

プランナー

枝重陽子氏

今話題の老人破産について

下流老人…一億総老後崩壊の衝撃
老後破産・長寿という悪夢
(NHKスペシャル取材班)

お金の賢い付き合い方
6つのポイント

- 1 今をみつめてー日本の現状
- 2 時間と金利を味方につける
- 3 インフレと税金は大敵
- 4 ゴールを設定する
- 5 「がん」は身近な病気です

講演の後、オカリナの演奏でみんなで合唱しました。

《エッセイ》

地域の人々に支えられて

袁岡勝子

今朝も主人とわくわくサロンへと向かっています。

昨日は2ヶ月に1度の定期検診でした。主治医の先生から「本当に顔色が良く目も生き生きしているねえ。退院後のケアが素晴らしいんだね。これなら薬減らせるね」と、夜の薬がなくなり、朝も6〜3錠になりました。わくわくサロンの話しも先生には以前させていたでいるので、「今でも行っているの？楽しく人と交流してコミュニケーションを取るのが、この病気は一番なんだよ。良い所が近くにあつて良かったね。とても要介護5には見えなくなつたね。なんなら次は奥さんがひとりです薬を取りに来ても良い位だよ」とまで言っていたきました。

一昨年の暮れに脳幹出血で倒れてから再起不能、もう自宅へは帰れないとまで言われました

が、週2回のデイサービスと週2回の訪問リハビリが無い日は、朝食もそこそこに「さあ、行くか!？」とせかさされ、森田さんの掃除のじやまだから……と9時40分まで待ってもらう始末です。近くに住む孫にまで「じいちゃん、あの日の私の涙、返してよ。一杯泣いたのに」とからかわれる位、生き生きと日々過ごしているのも、わくわくサロンとそこに集う皆様のお陰です。

雨空に 今日行けぬと 肩落し





《居場所訪問記》

京都市子育て支援活動いきいきセンター つごいの広場

まぐぶりんぐ

「居場所交流会」事務局 齋藤 信男

7月30日、NPO法人京都子育てネットワークが運営する「つごいの広場 まぐぶりんぐ」にお邪魔して、施設長の尾田真紀さんにお会いしてきました。当日はプールの日で、小さな子ども達を楽しむ様子を見守りながら、お話を聞きました。



青空の下、プールで気持ちいい!

齋藤：まずはこちらの運営のことからお聞かせ下さい。

尾田：まぐぶりんぐは子育てサークルが始まりで、URからスペースを提供してもらっています。6年前に京都市の委託事業として「つごいの広場」になりました。1日だいたい10〜30組くらいの利用があります。京都市の事業ですので、オープンは10〜16時で利用は基本的に無料です。

齋藤：始められたきっかけは？
尾田：きっかけは親の孤立予防です。親同士のつながりで子どももつながる、相談できる人をつくる、ということを大事にしてきました。

齋藤：今日はプールの日ですね。
尾田：自治会からプールを使わないのもったいないし、ぜひ使つてとすすめていただき始めました。

齋藤：URのスペースといい、プールといい、こうして地域資

源を実際に有効活用できているのはうらやましいなあ。

尾田：何か特別なことでなく、子育ての経験を生かしたいと考えています。資格がどうこうよりも継続的に循環させることが重要で、そうしないと意味が無いです。サービスを受けるだけではなくて、経験を社会に返していくことが大事なことです。例えば、手芸の日というのがありますが、利用者として来ている人が講師として参加します。そうすると「誰かのために役立った」という経験を視野が広がるし、自然に意識が社会に向いていきます。ただ、ここに出てこれない人にどうやったら情報が届くか…

齋藤：その問題は、高齢者も子育て世代も同じですね。
尾田：洛西は子育てにはベストだと思っんです。周りの声を聞くと「あえて洛西を選んで来た」という人や「おじいちゃん・おばあちゃんが居るので戻ってきた」という人が結構いるんです。
齋藤：緑豊かな洛西で、おじいちゃん・おばあちゃんの目も届くと、それは安心ですよ。

尾田：子どもの年齢によっては洛西は秘境です。緑豊かで遊び場も多い。あと、まぐぶりんぐでは大きい子と小さい子は基本的に一緒に遊びます。昔は異年齢交流が自然に行われていたが、今は仕掛けが必要なんです。学童の子ども達が来てくれて紙芝居を読んでもくれる、そんな子ども大人も育ち合いが重要なのです。
齋藤：異年齢交流ということでは竹の里も出番があるかも知れませんね。今日はありがとうございました。



新林中央集会所内での室内遊び



《変わる介護保険制度》

介護予防・日常生活支援総合事業の創設～京都市は来年4月に移行!

介護保険制度が変わりました(2015年法改正)。介護予防の基本的な考え方が「要介護にならない」から「地域で暮らし続けるための生活支援」に変わり、従来の介護予防給付の一部と介護予防事業が「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行します。京都市は10月中旬に実施内容が決定され来年4月移行予定です。

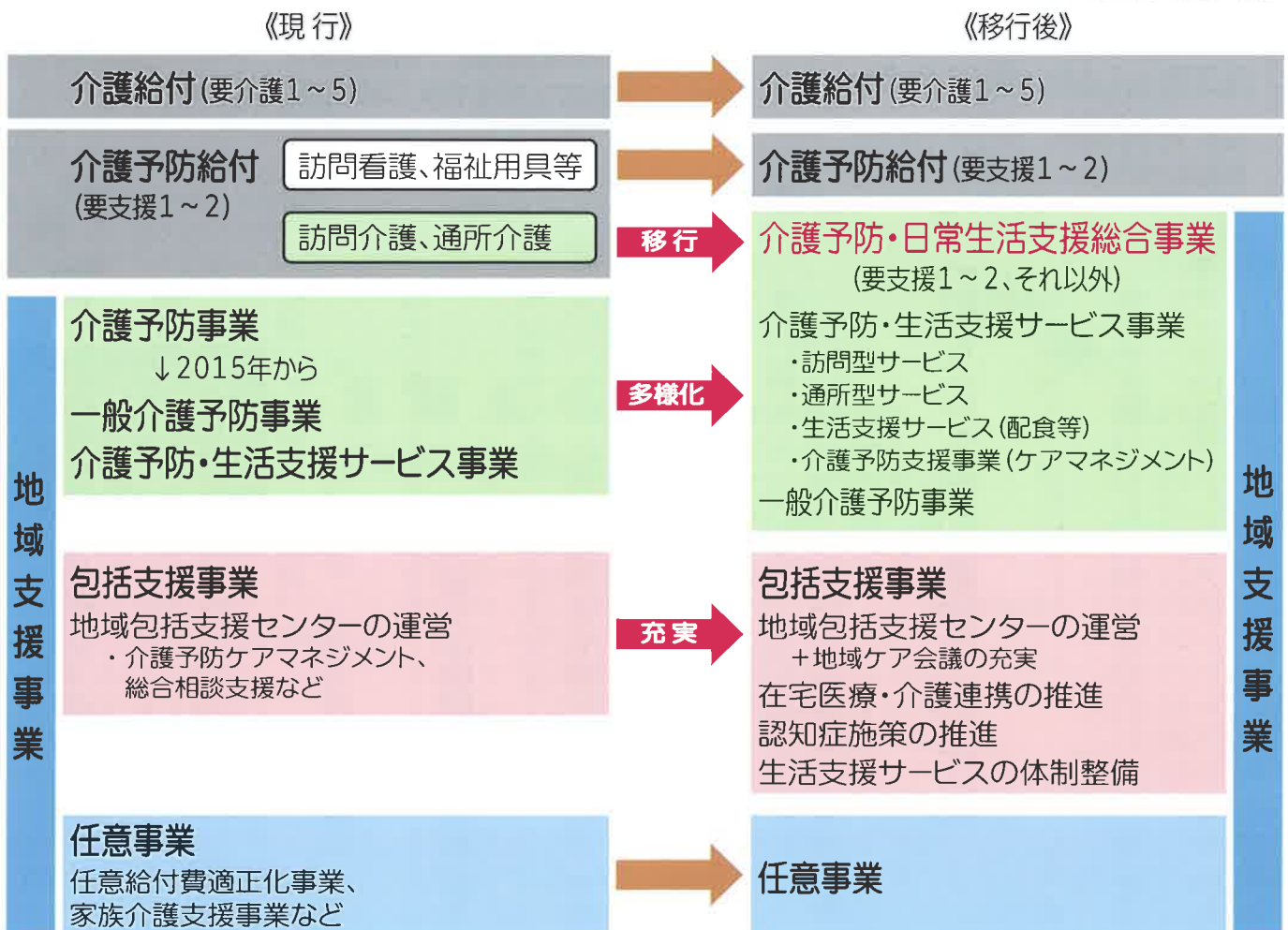
注目すべきは、要支援1・2を対象とした訪問介護・通所介護が介護保険の指定サービスから外され総合事業のサービスになる(該当する方は要注意です!)

総合事業、包括支援事業、任意事業を含む「地域支援事業」は市町村が責任主体となります。そのため自治体の取組方針や財政状況によって、将来的にサービスの種類や内容、利用料金に地域格差が生まれ拡大していく可能性があります。また、要介護1・2を対象に、掃除・調理・買い物などの「生活援助サービス」を介護保険から外す(または介護報酬の引き下げ)検討もされており、大きな影響が懸念されます。

一方、地域支援事業のサービス提供者がNPOや地域住民にも拡大されたことで地域が積極的に関わることも可能になりました。サービス漬けて地域と隔たってしまった介護を地域に取り戻し、コミュニティの力で支え合っていくことで地域の再生・活性化につなげていける可能性もできました。総合事業を逆手にとって地域住民が主人公の福祉のまちづくりに発展させていけないでしょうか。

介護予防・日常生活支援総合事業

※厚生労働省資料より作成





今年もにぎやかに!

竹の里わくわくマルシェ

京都経済短期大学・地域と大学の共生プロジェクト
(京都市学まちコラボ事業)
竹の里サブセンター活性化プログラム

2016年11月6日(日)

10時~15時30分(雨天決行)

竹の里センター広場・竹の里会館

主催: 竹の里センター管理組合
実行委員会: 京都経済短期大学
・地域と大学の共生プロジェクト
NPO法人 洛西福祉ネットワーク



詳しくは別紙チラシで

お店

- * 焼きそば、フランクフルト、お菓子、草餅、有機野菜、サンドイッチ、カレー、うすあげ、佃煮、おから、花の苗、手作りアクセサリ、おかいもの便、バザー、他

する

- * つむぎの時間
- * AGE(体内年齢)測定
- * タンDEM自転車でするけやき通り



きく

- * ミニコンサート とりしあんで
- * 講演「向島ニュータウンのまちづくり」京都文教大学
- * 報告「洛西ニュータウンでの社会貢献活動」
- * 京都経済短期大学・NPO なんきんはぜの会
- * ふれあい広場(ギター演奏と歌) 京都経済短期大学

第3回 居場所交流会

洛西にあるいろんな「居場所」のみんなと話し合おう。

2016年12月3日(土)

13時~16時 境谷会館

主催: 洛西「居場所」交流会実行委員会
事務局: NPO法人 洛西福祉ネットワーク

- * ミニコンサート
- * うちの居場所~最近の様子
- * 講演: 居場所から地域課題を考える
- * 交流~みんなで話合い
- * これからどんな活動ができるか



「わくわく短歌教室」の作品

蝉の声いつしうらに消え銀色の

ススキの穂波が夕日にまぶし 木村 千枝子

炎帝にとき放たれて窓開ける

“老いの坂”より遠雷の音 菊田 弘子

遠方に暮らす家族ら久々の

墓参に集えば健康談議 国府 昭子

ランドセル木陰に集めて下校の子

水切り遊び我も輪に入る 岨中 幸男

上弦の月を見んとてベランダに

長月の空沓え沓えとして 對本 幸子

まわし締めはじらい見せつつ児童等は

“奉納すもう会”の取組みを待つ 平井 義昌

「わくわく俳句教室」の作品

大文字消えて無言の夜となりぬ

松本 昇

朝顔や夫婦のいさかい解けぬまま

里 節子

大文字の鳥居をくぐる人思う

中野 硯池



洛西の居場所とカフェ

いつものカフェで!

わくわくサロン

月～金曜日 9:30～17:00
大原野西竹の里町1-19-4
竹の里センター内
「西竹の里町」バス停すぐ
電話 333-3392

✿ コーヒー、ハーブティー、
野菜発酵ジュース



けやき カフェ 釋

火～土曜日 9:30～17:00
大原野西境谷町2-14
洛西境谷会館内
「境谷センター前」バス停すぐ
電話 331-2215

✿ コーヒー、紅茶、ハーブティー

ハウス・このゆびとまれ

月～水・金～日曜日 7:30～19:30
大枝西新林町3-1-16
「新林池公園」バス停下車すぐ
電話 332-3446

✿ 香り豊かな挽き立てコーヒー

この日はココで!



ふれあい喫茶

毎週金曜日 10:00～15:00
大枝北福西町3-2-25 福西会館
「南福西町」バス停すぐ
電話 331-1176

✿ コーヒー100円

ひまわりの会

第1日曜日 10:00～12:00
大原野西境谷町3-6
府営西境谷団地集会所
府営住宅1棟横公園よりすぐ
電話 332-3407

✿ モーニングセット100円

いこい

毎週火曜日 10:00～15:00
大枝北福西町1丁目
洛西北福西団地集会所
花園幼稚園から徒歩5分
電話 333-0308

✿ コーヒー100円(お菓子付き)

えん コミュニティカフェene

毎週月曜日 10:00～17:00
(第5月曜日お休み)
大原野西竹の里町1-14-156
中安外科より徒歩2分
電話 332-3236

✿ 手作りケーキ、チャイ



京都生協 おかいもの便

毎週火曜日	西竹の里1丁目	10:35～10:55
	わくわくサロン前	11:00～11:20
	西竹の里タウンハウス集会所	11:30～11:50
	西境谷町4丁目①	11:55～12:15
	西境谷町4丁目②	12:15～12:30
	境谷西第1住宅	14:10～14:30
	竹の里テラスハウス集会所	14:35～14:55
	竹の里テラスハウス	15:00～15:20
UR洛西竹の里団地	15:25～15:45	
西境谷町1丁目南部	15:55～16:15	

毎週木曜日	東竹の里市営東	10:40～11:00
	東竹の里市営中	11:10～11:50
	東竹の里市営西①	12:00～12:20
	東竹の里市営西②	12:25～12:45

毎週金曜日	境谷西第1住宅	10:10～11:00
	竹の里テラスハウス集会所	11:05～11:25
	竹の里テラスハウス	11:30～11:50
	UR洛西竹の里団地	11:55～12:15
	西境谷町1丁目南部	12:25～12:45
	わくわくサロン前	14:10～14:30
	西竹の里タウンハウス集会所	14:35～14:55
	西境谷町4丁目①	15:05～15:20
西境谷町4丁目②	15:25～15:40	
西竹の里1丁目	15:50～16:10	



わくわくサロン

買う

買い物取り次ぎ

Aコープ(食品・日用品)

申込 毎週金曜日
受取 翌日

アグロス胡麻郷

(豆腐、揚げ、おからなど)

申込 毎週金曜日
受取 翌週火曜日

京都生協 おかいもの便

(p.7に掲載)

わくわく短歌教室

毎月第3月曜日 13:30~15:30

定員10名 受講料500円/回

人気の教室! 初心者歓迎です。

らくらくピアノ教室

講師:長瀬利絵子さん

(らくらくピアノ協会認定講師)

毎週木曜日 14:00~15:30

定員7名(4名で開講)

受講料 初回無料 2,000円/月2回

初心者歓迎! ピアノがなくてもOKです。

新鮮! 京都中央卸売市場より直行

お魚屋さん

庵原鮮魚店

9月26日から

毎週月曜日

10:00~12:00

大原野

野菜の朝市

毎週月曜日 9:30~16:00

水曜日 9:30~12:00

お手頃価格でお求め頂けます。

学ぶ

わくわく俳句教室

毎月第1月曜日 13:30~15:00

定員10名 受講料500円/回

みんなで楽しくやりましょう。

つむぎのじかん

第2・第4水曜日 13:30~15:00

定員6名 受講料300円/回

(材料費、施設利用費含む)

手ぶらでお越しください。

ケーキの日

(手作りケーキ) カフェene

毎週火曜日 10:00~17:00

売り切れ次第終了です。

パンの日

毎週水曜日 9:30~17:00

人気は「あんぱん」!

売り切れ次第終了です。

わくわく英会話教室

講師:石垣ちかさん

第1・第3金曜日 13:40~14:40

定員8名 受講料2,000円/月

教材費500円

単語・文法なんて全て忘れてしまった!という方でも大丈夫。自己紹介・旅行・案内・文化等を学びます。

中国語講座

講師:京都経済短期大学

中国からの留学生

毎週火曜日 15:00~16:30

定員10名(6名で開講)

受講料500円/回

初心者歓迎です。

集う

昼食を楽しむ会

毎週金曜日 12:00~13:00

定員10名 昼食代600円/回

申込 前日(木曜日) 午前中まで

京都経済短期大学生協のお弁当に
コーヒー付きです。



発行 NPO法人 洛西福祉ネットワーク

(編集協力 企業組合Fuu空間計画)

電話・FAX 075(333) 3392

rakusai1.net@gmail.com

http://rakusai-fukuset.net.life.coocan.jp/

〒610-1145

京都市西京区大原野西竹の里町1-19-4 竹の里センター内